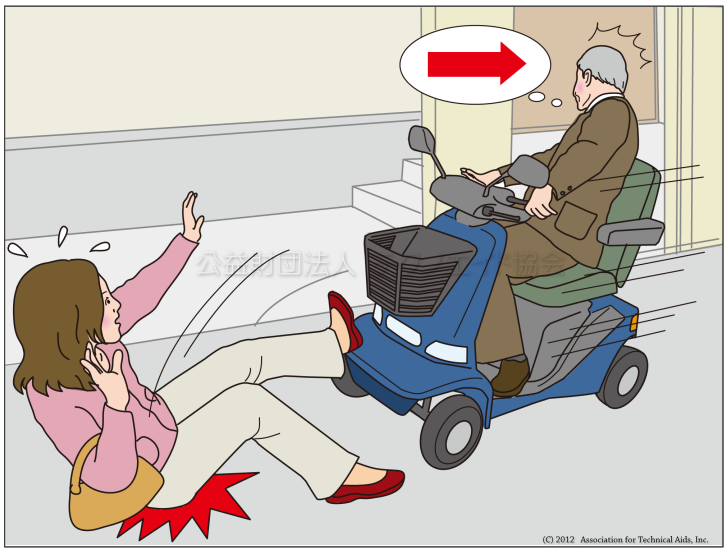
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：163

後進のつもりが前進してしまい、人とぶつかりそうになる

場面の説明

バックしようとしたが、アクセルレバーの操作を間違ってしまい、前進してしまった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード(CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ハンドル形電動車いすは、操作自体はそれほど難しいものではありませんが、機種ごとに操作方法やスイッチ類の機能、配置が異なります。この事例は、機種を更新して間もないころに発生しており、前の機種との違いが原因だったことが考えられます。操作には慣れていると過信せず、安全な場所で練習するなどの注意深さも必要でしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：操作に不慣れだった
人：操作方法をしっかりと説明していなかった
モノ：前進と後進の区別がわかりづらい構造だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：163

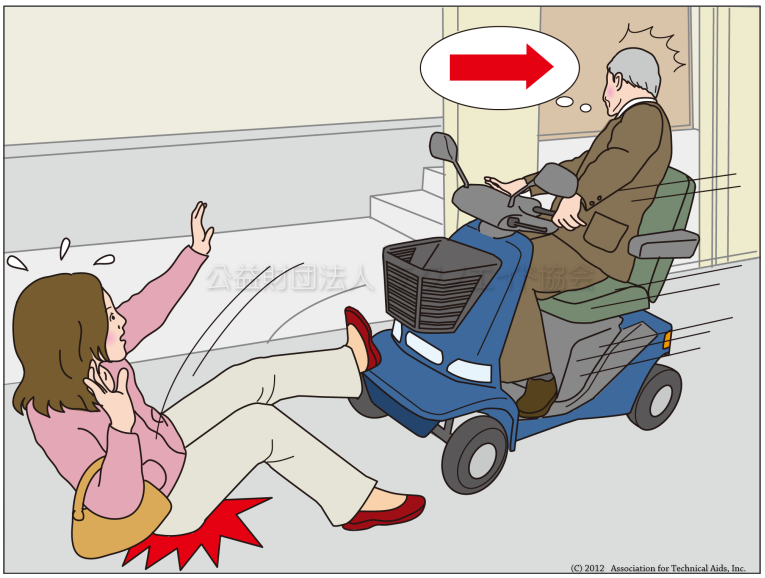
後進のつもりが前進してしまい、人とぶつかりそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

バックしようとしたが、アクセルレバーの操作を間違ってしまい、前進してしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.